

(社) 日本原子力学会
第 90 回倫理委員会議事要旨

日 時 平成 28 年 3 月 10 日 (木) 13:30~17:30
場 所 東京大学工学部 8 号館 510 号室
出席者 大場委員長、宇奈手幹事、大鷹委員、金山委員、出町委員、中野委員、中村委員、
福家委員、宮越委員、宮澤委員
上坂理事 (11 名：委員名簿順)

配布資料

資料90-1：第89回倫理委員会議事要旨(案)
資料90-3：2016年春の年会企画セッション関連資料
資料90-4：再稼働に係る審査、承認の事例集に関わる前回個別議事録、検討用メモ

※資料番号90-2は欠番

議事

1. 資料 90-1 により、前回議事要旨 (案) を確認した。一部の表現を見直すことで了承された。
2. 資料 90-3 により 2016 年春の年会企画セッションについて内容の最終確認が行われた。また当日の役割分担、アンケート内容について確認が行われた。
3. 資料 90-4-1 及び 90-4-2 により前回委員会に引き続き「国内原子力発電所の再稼働に係る審査、承認の事例集(案)」の一部として紹介の有った日本原子力発電敦賀発電所敷地内破碎帯の活動性評価に関する検討を行った。特に制度設計する場合の倫理観や、専門家を活用する場合の人選における倫理観が重要であることなどが指摘された。今後の当委員会の取り組みとして、本件に関する意見をまとめて発信することとした。
4. その他として、北陸電力殿の安全文化・モラル教育に関する支援業務委託のH28年度の取り組み内容が紹介された。
また、事例集は3月15日発行予定であるが事前予約が少なく、倫理規程浸透の観点からも販売促進が必要であることが確認され、3月26日からの“2016年春の年会”においてもPRしていくこととした。
5. 次回の倫理委員会は、H28年5月12日とするが、場所については追って連絡することとした。

以上